



日本ブラインドサッカー協会 同行援護従業者養成研修

2024年（一般課程）
11月期（11/20～24）

* 東京23区居住者の方、特別価格あり

視覚障がい者を街で
見かけたらどうしますか？

受講者募集中

詳細はこちらから



同行援護とは？

障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス。視覚障がい者の外出にガイドヘルパーが同行し、移動や食事等の支援、外出時に必要な情報提供を行います。

買物、散歩、通院、運動、映画鑑賞等のレジャーの他、幅広い外出に使えます。

ガイドになるには同行援護従業者養成研修を受講して資格の取得が必要。ガイドの不足が全国的な課題となっています。



JBFAの取り組み

協会ビジョン「ブラインドサッカーを通じて視覚障がい者と健常者が当たり前に混ざり合う社会を実現する」に基づき、視覚障がい者の外出機会を増やし、社会参加を促進するために同行援護サービスの事業所を運営するとともに、同行援護従業者養成研修を開催しています。

同行援護従業者養成研修

ガイドの技能だけでなく、障がいに関する法律、障がい者の心理など、学びが多い内容！看護師、歩行訓練士など多様な講師陣。

弊協会ならではのブラインドサッカー選手と新宿の街を歩く実技演習。

* 東京都障害者居宅介護従業者基礎研修等実施要綱に基づき実施



【受講生の声】

- ・ 制度の話や眼の構造、疾病など、ガイドとして必要な知識を分かりやすく学ぶことが出来ました。
- ・ 街の人混みの多い中での実技演習は一番学びたかったことなのでとてもためになりました。
- ・ 実技演習でブラインドサッカー選手から直接アドバイスを頂いたり皆でフィードバックし合う機会もあり充実した研修だった。

お問い合わせ先

特定非営利活動法人日本ブラインドサッカー協会

東京都新宿区百人町2-21-27 ペアーズビル3階

TEL： 050-3627-5015

（おたすけ電話相談窓口 月～木曜日17時～19時 *祝日を除く）

メール： meetme-X@b-soccer.jp

<詳細はこちら>

